

令和元年度第1回尾張旭市立図書館協議会会議録

1 開催日時

令和元年8月28日(水)

開会 午後3時30分

閉会 午後4時30分

2 開催場所

尾張旭市立図書館 視聴覚室

3 出席委員

浅野 謙一、井上 千景、加藤 りえ、大喜多広子、水野 啓子、
富田 紀子、本田 理恵、松下奈美子、滝浪 常雄、松本由美子
以上10名

4 欠席委員

なし

5 傍聴者数

なし

6 出席した事務局職員

教育部長 大津公男、図書館長 加藤博英

図書館長補佐兼図書館係長 森下佳美、副主幹 松下恭子、副主幹 浅見貴子
以上5名

7 報告事項

- (1) 学校図書館連携事業の推進について
- (2) 夏休み子ども一日司書の開催方法について

8 議題

- (1) 平成30年度事業実施結果について
- (2) 令和元年度事業実施状況及び計画について

9 会議の要旨

館長補佐	<p>本日は、お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>出席委員は10名で、尾張旭市立図書館の管理運営に関する規則第16条第2項の「委員の過半数」の御出席をいただいておりますので、令和元年度第1回尾張旭市立図書館協議会を開催します。</p> <p>この協議会は、本来会長が招集し議事を進めることとしておりますが、本年度、委員改選をいたしましたので、会長が決まるまで事務局が進行を担当します。</p> <p>また、この協議会は会議公開制度により公開します。</p> <p>次第の「2 委員及び事務局の紹介」に移ります。まず、事務局職</p>
------	--

館長補佐	員から自己紹介をします。
事務局	(自己紹介)
館長補佐	改選後初めての会議のため、委員の皆様からも名簿順に簡単に自己紹介をお願いします。
各委員	(自己紹介)
館長補佐	ありがとうございました。 改めて、教育部長から御挨拶をお願いします。
教育部長	(挨拶)
館長補佐	ありがとうございました。 それでは、図書館協議会について御説明します。 図書館協議会は、尾張旭市立図書館条例第3条第1項の規定により設置しているもので、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館奉仕について委員の皆様から館長に意見を述べていただく機関です。 委員の任期は、同条例第3条第4項の規定により2年となっており、皆様の任期は、令和元年6月1日から令和3年5月31日で、公募委員の松本委員のみ令和元年7月1日から令和3年6月30日までとなっています。よろしくをお願いします。
図書館長	会長が決まるまで、館長である私が次第に従い進めます。 次第の「3 会長及び副会長の選出について」です。 尾張旭市立図書館の管理運営に関する規則第15条第1項の規定で、協議会には会長及び副会長を置き、選出については、委員の互選によって決めることとなっています。まずは会長ですが、委員の皆様のお意見はいかがですか。
滝浪委員	これまではどなたが選ばれていましたか。
図書館長	校長会代表の方が会長に選ばれることが多かったと聞いています。
滝浪委員	それでは校長会の浅野委員を推薦します。
図書館長	浅野委員を御推薦いただきましたが、その他に御推薦はありますか。 (「なし」の声あり) 無いようですのでお諮りします。 浅野委員に会長をお願いすることを、お認めいただけるかたは拍手をお願いします。
委員	(拍手あり)
図書館長	ありがとうございます。会長に浅野委員が選ばれました。浅野委員は、会長席にお移りください。

図書館長	浅野委員、簡単に御挨拶いただき、ここからの進行をお願いします。
会長	(挨拶) 早速ですが、副会長の選出に移ります。副会長も、委員の互選となっておりますので、どなたか推薦をお願いします。 この協議会委員を長く務められているかたはいらっしゃいますか。
副主幹 (浅見)	尾張旭市子ども会連絡協議会の富田委員が今期で3期目を務めていただいています。
松下委員	それでは、尾張旭市子ども会連絡協議会で長く地域活動に励んで来られた富田委員を推薦します。
会長	富田委員を御推薦いただきましたが、その他にどなたかありますか。 (声なし) 無いようですのでお諮りします。 富田委員に副会長をお願いすることを、お認めいただけるかたは拍手をお願いします。
委員	(拍手あり)
会長	ありがとうございます。副会長に富田委員が選ばれました。富田委員は、副会長席に移動願います。 富田委員、ひとつ御挨拶をお願いします。
副会長	(挨拶)
会長	ありがとうございました。2年間このメンバーで進めてまいりますので、皆様御協力の程よろしくをお願いします。 それでは次第の「4 報告事項」に入ります。事務局から説明をお願いします。
館長補佐	それでは、「4 報告事項」の資料をご覧ください。 まず、「(1) 学校図書館連携事業の推進について」、担当の松下副主幹から報告します。
副主幹 (松下)	「(1) 学校図書館連携事業の推進について」報告します。 「4 報告事項」の資料、上段を御覧ください。 図書館では、市内の小中学校における読書活動や教科書の調べ学習を支援するため、各学校の教諭からの申し込みを受け付け、希望するジャンルの図書を団体貸出ししています。 詳細は、図書館年報の31ページ、「5 学校との連絡事業 (3) 調べ学習支援」をご参照ください。 現在は、申し込みをした教諭が図書館へ来館して図書を受け取る方法をとっていますが、終業後に御自身の車で来館するなど負担が大きい

副主幹	め、学校への図書への配送方法を検討します。
会長	事務局の説明に対し、意見、質問はありませんか。
滝浪委員	調べ学習の支援はとても良いことだと思います。 教科学習などで単元が重なり、資料が不足することはありませんか。
副主幹 (松下)	3校程が重なることもありますが、2週間前までに申し込んでいただくことと、修学旅行など良く利用されるものは複本を揃えることで対応しています。
会長	他にありませんか。 この件は学校に関する事ですが、井上委員はいかがですか。
井上委員	学校の本で賄い切れない分を借りる事ができ、助かっています。搬送してもらえると教員の負担が減り、利用が増えるのではないかと思います。
会長	他に質問がなければ、事務局から続けて「(2) 夏休み子ども一日司書の開催方法について」説明をお願いします。
館長補佐	「4 報告事項」の資料、下段を御覧ください。 この事業は、昭和60年度から毎年夏休み中に市内在住の小学校5、6年生の児童を対象として開催しているものです。 過去5年の応募状況はイのとおりですが、各日8名の定員で3日行っていたため、応募者数に関わらず24名しか参加出来ないという状況でした。 図書館では、この人気がある事業に少しでも多くの児童が参加できるよう内容を精査し、午前と午後の2部制で2日間、各回8名で合計32名の参加を可能にするよう開催方法を変更しましたので、御報告します。 これにより、今年度は参加者の枠が例年に比べ8名分増加することになり、一人当たりの参加時間数は短くなりましたが、体験後のアンケート結果によれば、いずれの参加者にも、日頃体験できない図書館業務を通して図書館の利用や読書のきっかけ作りとなり、満足いただけたようです。以上です。
会長	事務局の説明に対し、意見、質問はありませんか。 過去の応募状況を見ると参加できなかった子がたくさんいます。抽選か何かを行うのですか。
館長	公開抽選をします。
会長 会長	枠が増えても抽選で外れると参加できないのですね。それで少しでも枠を広げてもらったのですね。他に何かありませんか。
副会長	同様の事業を冬休みなどにも実施する事はできませんか。外れた子が

副 会 長	再挑戦できると良いと思います。
館 長 補 佐	いただいた意見を担当に伝えたいと思います。
会 長	他にはありませんか。 （「なし」の声あり） 質問もないようですので、事務局から、次第5 議題「(1) 平成30年度事業実施結果について」説明をお願いします。
副 主 幹 （松下）	資料1 を御用意ください。平成30年度の事業実施結果について前年度との変更事項、新規事項を中心に簡単に説明します。 （説明）
会 長	ただいまの事務局の説明に対して、御意見、御質問等はありませんか。
滝 浪 委 員	読書感想文コンクールと読書感想画コンクールは、市内の小中学生全体の何割の応募がありますか。学校によって夏休みなどの課題になる、ならないがあるとは思いますが。
井 上 委 員	書道や読書感想文コンクールなどの作品募集があり、「その中のどれかに取り組みましょう。」という学校が多いのではないかと思います。 最近では、「書きたい人が書く」といった傾向にあります。
滝 浪 委 員	このコンクールは全国レベルまでつながるものですか。上の大会で賞を獲っていますか。
井 上 委 員	市の上が愛日大会、その上が愛知県です。全国はさらにその上なので、なかなか通りません。
会 長	他の地区によっては、感想文などの指導に力を入れているところもあり、全員書くのが当たり前というところもあります。尾張旭は比較的自由に、書きたい人が書けば良いという学校が多いです。
教 育 部 長	小中学生は全体で7,000人位います。
滝 浪 委 員	では、感想文の応募は半分もいかないですね。 感想画コンクールは、優秀作品の展示があるようですが、感想文コンクールは文集などを作成されていますか。
副 主 幹 （松下）	文集を作成し、児童向けの郷土資料として登録し、閲覧や貸出しができるようにしています。
滝 浪 委 員	わかりました。
会 長	他に、ありませんか。 （「なし」の声あり） 質問もないようですので、続きまして、議題(2)「令和元年度事業実施
会 長	状況及び計画について」事務局から説明をお願いします。
副 会 長	読書感想文を書くコツを図書館などで教えてもらえると良かったとい

副 会 長	う声を聞き、良い案だと思いました。講習会ではなくても、書き方のコツが掲示してあり「分からないところは司書に聞いてね」などを書いてあれば、図書館へ来るきっかけにもなるのではと思います。
副 主 幹 (松 下)	夏休みになると要望の多い自由研究や読書感想文の書き方の本を、特集コーナーに並べています。
副 会 長	ありがとうございます。今後ともお願いします。
会 長	他にはありませんか。 (「なし」の声あり) 質問もないようですので、続きまして、議題(2)「令和元年度事業実施状況及び計画について」事務局から説明をお願いします。
副 主 幹 (浅 見)	資料2を御覧ください。令和元年度はすでに始まっておりますので、資料は現在までの実施状況と今後の計画についてまとめてあります。こちらも、前年度との変更事項、新規事項を中心に御説明します。
会 長	事務局の説明に対し、意見、質問はありませんか。
松 下 委 員	フリーW i - f i についてお尋ねします。この事業は昨年度の予算に計上されていたものですか。
館 長	この事業は市役所情報課が予算を持ち、各施設で試行した結果、図書館では継続して利用させてもらうことになったものです。
松 下 委 員	市の事業ということですね、分かりました。
会 長	他にありますか。
松 本 委 員	図書館でインターネットによる情報提供を受けられるのは、時代の流れに沿っていて良いと思います。多様なメディアがある中、図書館では他にどのようなメディアを利用できますか。
副 主 幹 (浅 見)	市内で閲覧可能なパソコンが設置されている公共施設は、現在図書館だけになりました。図書館のパソコンではインターネットの閲覧のほか、法令データベースも御覧いただけます。
会 長	他に質問はありますか。
大喜多委員	学校教育では来年度からプログラミング教育が始まります。図書館のパソコンはそういったものが学べるものですか。
副 主 幹 (浅 見)	図書館のパソコンは、インターネットとデータベースの閲覧のみができるものです。
会 長	プログラミング教育については、名前だけ見るとパソコン教育と思いがちですが、実際はプログラミングの考え方を使って授業を変えて行くというものです。いろいろな教科の中で取り入れますが、パソコンがないとできないものではありません。図書館にあるパソコンで子どもたち

会 長	がプログラミング教育を学ぶ、といったものでもないと思います。
大喜多委員	プログラミングに関する本は図書館にありますか。
副 主 幹 (松 下)	最近では児童書でも関連本が発刊されてきました。図書館にもいろいろな内容のものがあります。
会 長	他に何かありますか。 (「なし」の声あり) これで、本日の協議は終了しました。 以上の協議について承認することよろしいですか。 (「異義なし」の声あり) 異議がありませんので、承認することとします。 次第6 その他 に移ります。事務局から何かありますか。
館 長 補 佐	事務局から特別整理休館についてお伝えします。 9月25日(水)から10月9日(水)までを特別整理休館とします。 これは、尾張旭市立図書館の管理運営に関する規則により、毎年1回、15日以内の範囲で認められているもので、蔵書点検作業などを行います。この長期休館前に、通常10点までの貸出点数を20点までに変更し、合わせて貸出期間も延長します。休館中の図書の返却はブックポスト又は地区公民館などをご利用いただけます。以上です。
会 長	事務局の説明に対し、意見、質問はありませんか。 (「なし」の声あり。) 他に、委員からありますか。 (「なし」の声あり。) 最後に、事務局から連絡事項はありますか。
館 長 補 佐	次回の協議会の予定をお知らせします。第2回の会議は、1月あたりを予定しています。委員の皆様の御都合をお聞きして日程を調整しますのでよろしくお願いいたします。 また、本日の会議録を市のホームページで公表することになりますので、会議録の案ができましたら、委員の皆様に送付し、調整したいと思います。なお、連絡方法は「照会及び回答の方法に関するアンケート」のご希望のとおりとさせていただきます。 事務局からは以上です。
会 長	それでは、以上で令和元年度第1回尾張旭市立図書館協議会を終了します。皆様、お疲れ様でした。